

## 食べ残しゼロ啓発資材製作・配布業務委託仕様書

本委託業務の実施に当たっては、委託契約書のほか、本仕様書に定めるところにより事業を実施するものとする。

以下、福島県を甲、受託者を乙という。

### 1 委託業務の名称

食べ残しゼロ啓発資材製作・配布業務

### 2 委託業務の目的

農林水産省及び環境省の調査（令和3年度推計）によると、国内における食品ロスは、約523万トンにものぼることから、食品廃棄物の排出抑制及び温室効果ガス排出削減のため、食品ロスの削減対策は喫緊の課題である。

今年度は、持ち帰り容器及び啓発ポスターの配布により、県民の食品ロス削減の意識向上を図る。

令和4年度実施した食べ残しゼロ協力店へのアンケートをもとに、令和3年度に配布したサイズの持ち帰り容器を製作のうえ希望する食べ残しゼロ協力店に配布し、併せて食品ロス削減啓発ポスターを製作し甲へ納品するまでの一連の業務を委託する。

### 3 契約期間

委託業務契約締結の日から令和5年11月30日（木）まで

### 4 委託業務の内容

委託する業務内容は、以下のとおりとする。

#### (1) 持ち帰り容器印刷発送業務

ア 持ち帰り容器印刷発送業務実施概要

(ア) 容器印刷

(イ) 容器発送

イ 業務内容の詳細

(ア) 容器印刷

令和3年度ドギーバッグ（食べ残しの持ち帰り容器）デザインコンテストで最優秀賞となったデザイン（持ち手付スリーブ（別紙1）、本体（別紙2））を使用した、持ち帰り容器を製作すること。

a サイズ

(a) 持ち手付スリーブ：展開187×463mm

（別紙3）のとおりの展開図面とする。

(b) 本体：（底）161×91×65Hmm／（口）185×115mm

（別紙4）のとおりの展開図面とする。

b 材質・形状

(a) 持ち手付スリーブ：カードB 400g/m（両面白）／スリーブ、持ち手付、ストッパーあり

(b) 本体：KバリアマルチAコート320B／単紙成型型（トレイ型）

c 印刷・表面加工 フルカラー、UVニス

d 製作数量 3,000個

e 印刷方法 食品を入れる容器にふさわしい印刷方法であること。

f 製作内容

- ・内部を耐水耐油加工（耐水耐油紙製含む）した紙製
- ・水分や料理がこぼれにくく、重い食材を入れても壊れにくい構造  
※多少の水分を含む料理（野菜の炒め物、ソースのついた焼物等水気の多い料理）にも対応でき、容器に料理を隙間なく入れたとしても対応できる程度の耐荷重とすること。
- ・福島県スローガン「ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま」ロゴマーク及び環境省ロゴマーク、県環境アプリQRコードを印刷すること。
- ・組み立て後のイメージは、（別紙5）のとおり。

(イ) 容器発送

(ア) で製作した容器を甲が指定した食べ残しゼロ協力店に発送する。

a 送付先数 約60箇所程度想定

b 送付先毎容器数 50個程度

c その他

- ・梱包した段ボール等が水に濡れても容器が汚損しないよう梱包すること。
- ・梱包する際に、容器の組立説明書（A4片面1枚モノクロ印刷）を同封すること。また、甲が別途指示した場合は、甲が用意した印刷物等を容器と併せて同封すること。
- ・令和5年10月中に食べ残しゼロ協力店へ製作物が届くように発送を行うこと。
- ・上記で発送する部数に残数が生じた場合は、甲に納品すること。

(2) ポスター製作

以下によりポスター2種を製作・納品する。

ア サイズ A2縦

イ デザイン 和風（別紙6）、洋風（別紙7）の2種

ウ 用紙の種類 コート紙

エ 用紙の厚さ 135kg

オ 色数 4色フルカラー

カ 印刷 オフセット印刷

キ 製作数量 和風、洋風デザイン各500部（四つ折り） 計1,000部

ク 納期 令和5年10月31日（火）

ケ 納品先 福島県生活環境部一般廃棄物課

〒960-8670

福島県福島市杉妻町2-16 西庁舎10階

コ その他

- ・校正は2回を基本とする、ただし、必要に応じて、確認・修正を行うことができることとする。

## 5 提出書類

乙は、次の各号に掲げる書類を甲の指定する日までに提出しなければならない。

- (1) 着 手 届 (様式第 1 号)
- (2) 完 了 届 (様式第 2 号)
- (3) 実績報告書 (様式第 3 号)

委託契約書第 5 条第 1 項に定める着手届は、様式第 1 号のとおりとし、委託契約後速やかに甲へ提出すること。

委託契約書第 10 条第 1 項に定める完了届及び実績報告書は、それぞれ様式第 2 号及び様式第 3 号のとおりとし、委託業務完了後 10 日以内に甲に提出すること。

## 6 成果品

委託契約書第 10 条第 1 項に定める成果品は以下のとおりとする。

- (1) 持ち帰り容器の製作状況がわかる写真等をまとめた資料
- (2) 持ち帰り容器が指定日までに遅滞なく発送されたことがわかる資料
- (3) 持ち帰り容器及びポスターの製作時に使用した電子データ (PDF 形式及び AI 形式の 2 種) を入れた CD-ROM

## 7 仕様の変更等

- (1) 仕様の変更

乙がやむを得ない事情により本仕様書の変更を必要とする場合には、あらかじめ甲と協議し、甲の承認を得ること。

- (2) 仕様書記載外の事項

本仕様書に記載されていない事項又は本仕様書の記載内容に疑義が生じた場合は、必要に応じて甲と乙が協議して定めるものとする。

## 8 その他

- (1) 受託業務の推進上必要となる経費 (容器の発送費用含む) は、委託契約金額に含まれる事務経費から支出すること。
- (2) 本事業の実施にあたり、甲が必要とする関係機関への諸手続については乙が代行するものとする。ただし、環境省のロゴマークの使用申請については甲が行う。
- (3) 乙は、甲及び甲が指定する第三者に対し、著作者人格権を行使しないものとする。
- (4) 当該業務として作成した各種コンテンツは、加工、甲のホームページ等での二次使用、また、ポスター、パンフレット等への掲載等を行う場合がある。なお、甲が二次使用するにあたり、第三者の有する著作権その他の権利を侵害することがないよう、製作に当たっては必要な許諾を得ること。

様式第1号

## 着 手 届

令和 年 月 日

福島県知事 内堀 雅雄 様

受託者 住 所  
名 称  
代表者

※代表者印を押印しない場合は、以下を記入すること。

本件責任者職・氏名 ( )  
本件責任者電話番号 ( )  
本件担当者職・氏名 ( )  
本件担当者電話番号 ( )  
本件担当者FAX番号 ( )

令和 年 月 日付けで締結した下記委託業務は、令和 年 月 日付け  
で着手しましたので、契約書第5条第1項の規定により届け出ます。

記

1 委託業務名

食べ残しゼロ啓発資材製作・配布業務

2 委託期間

着 手 令和 年 月 日

履行期限 令和 5年11月30日

## 完 了 届

令和 年 月 日

福島県知事 内堀 雅雄 様

受託者 住 所  
名 称  
代表者

※代表者印を押印しない場合は、以下を記入すること。

本件責任者職・氏名 ( )  
本件責任者電話番号 ( )  
本件担当者職・氏名 ( )  
本件担当者電話番号 ( )  
本件担当者FAX番号 ( )

令和 年 月 日付けで締結した下記委託業務は、令和 年 月 日付け  
で完了しましたので、契約書第10条第1項の規定により届け出ます。

### 記

1 委託業務名

食べ残しゼロ啓発資材製作・配布業務

2 委託料の額

金 円  
(うち消費税及び地方消費税の額 金 円)

3 委託期間

着 手 令和 年 月 日  
完 了 令和 年 月 日

## 委託業務実績報告書

令和 年 月 日

福島県知事 内堀 雅雄 様

受託者 住 所  
名 称  
代表者

※代表者印を押印しない場合は、以下を記入すること。

本件責任者職・氏名 ( )  
本件責任者電話番号 ( )  
本件担当者職・氏名 ( )  
本件担当者電話番号 ( )  
本件担当者FAX番号 ( )

令和 年 月 日付けで締結した下記委託業務について、契約書第10条第1項の規定により、その実績を報告します。

記

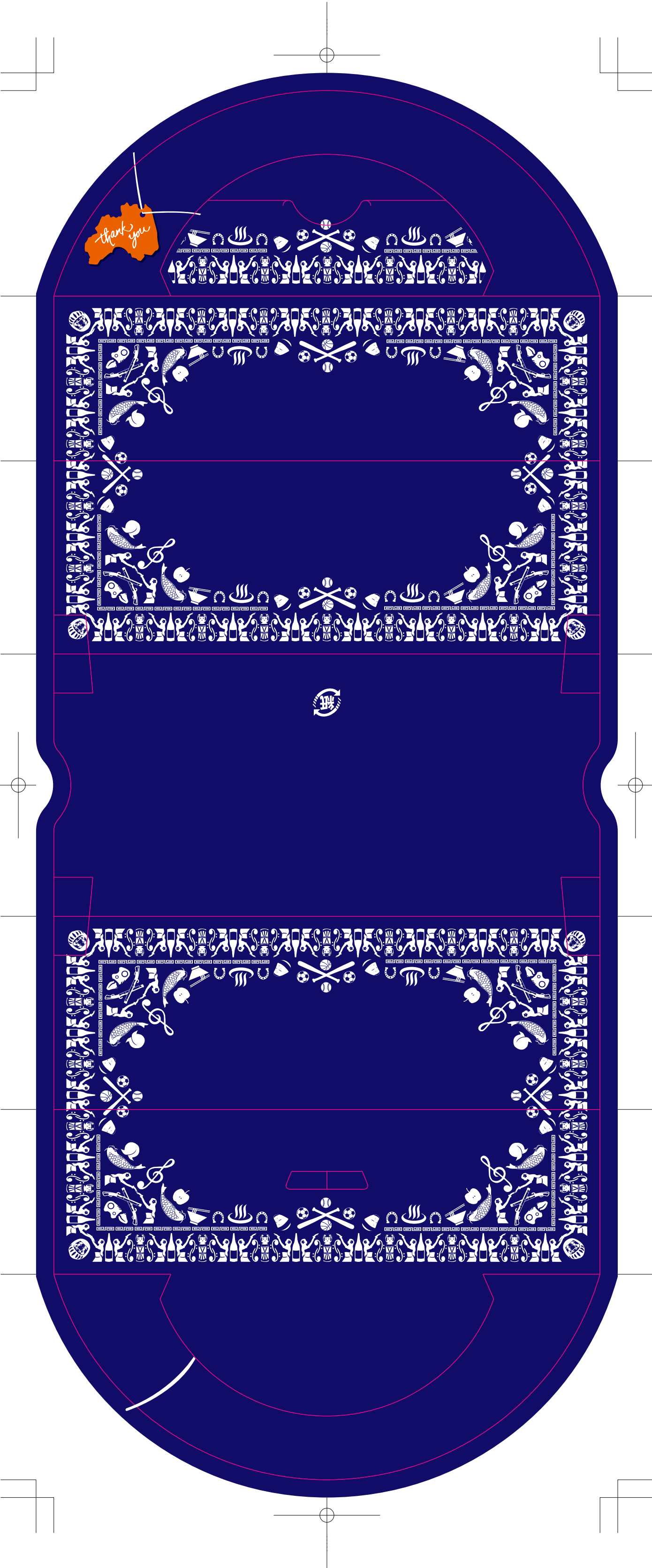
1 委託業務名  
食べ残しゼロ啓発資材製作・配布業務委託

2 業務の実績

3 委託業務に要した経費

内 容	支出額 (円)	支出額内訳

4 成果品

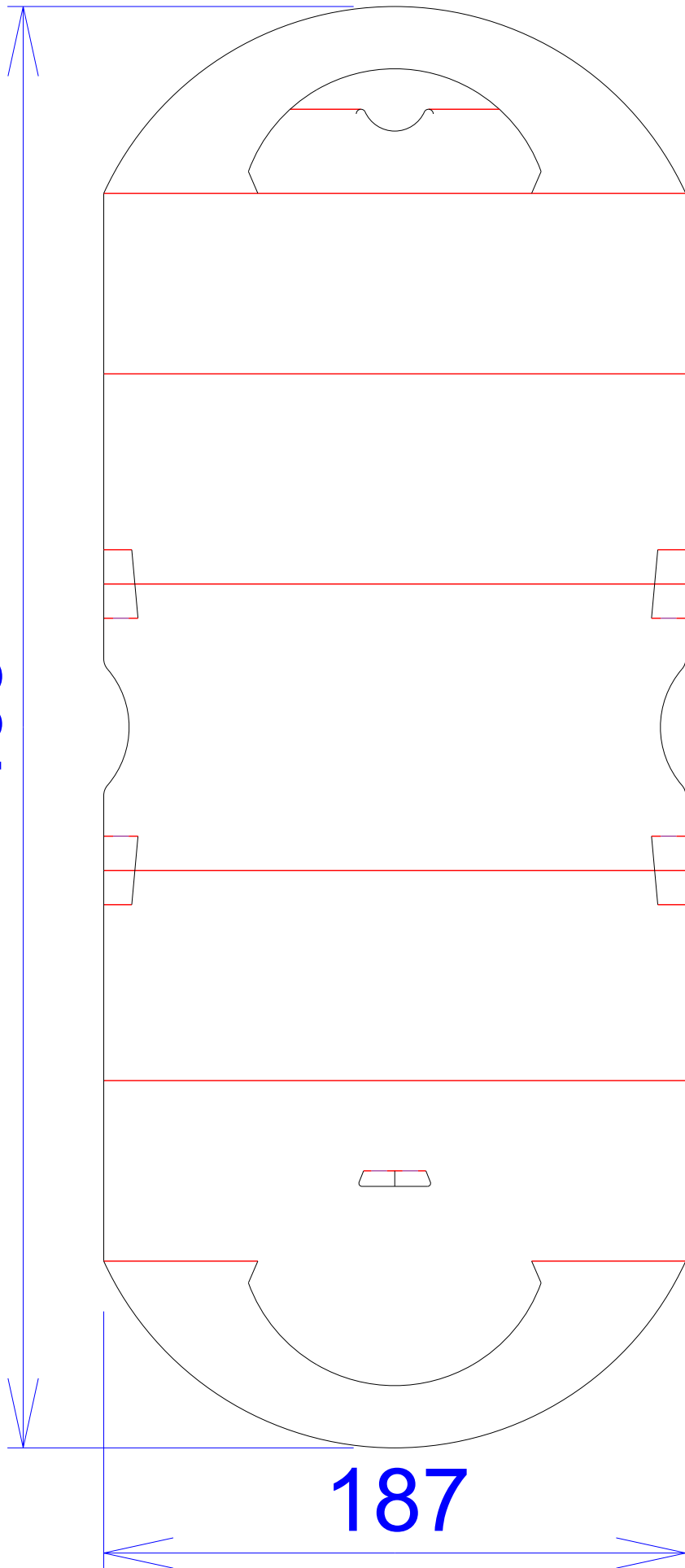


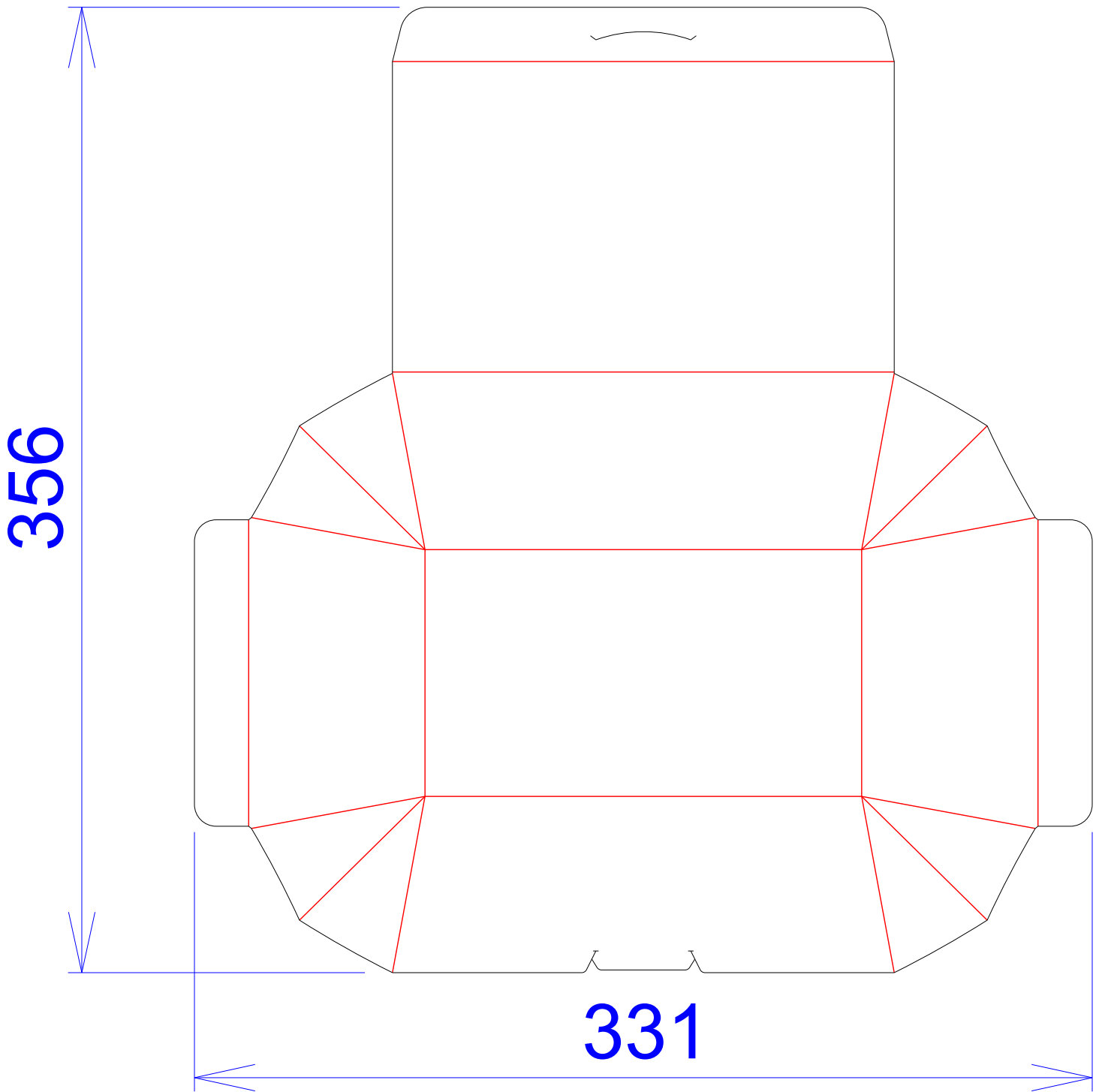




463

187







ドギーバッグ

全体①



全体②



容器部分①



容器部分②



容器側面



容器上面



完食ありがとうございます。

# 全てに感謝！ 食べ残しゼロ

日本では、まだ食べられるのに捨てられている食品、いわゆる「食品ロス」が年間523万トン\*と推計されています。「食品ロス」を国民一人あたりに換算すると、毎日お茶碗約一杯分（約114g）のご飯の量を捨てていることになるのです。

生産者や調理してくれた皆さんに感謝をして、大切な食べ物を残さず食べきましょう！

※消費者庁、農林水産省及び環境省  
「令和3年度食品ロス量推計値」



福島県ごみ減量化・リサイクル推進  
マスコットキャラクター  
「リーフアンデル」

## もったいない！食べ残しゼロ推進運動



福島県



完食ありがとうございます。

# 全てに感謝！ 食べ残しゼロ

日本では、まだ食べられるのに捨てられている食品、いわゆる「食品ロス」が年間523万トン※と推計されています。「食品ロス」を国民一人あたりに換算すると、毎日お茶碗約一杯分（約114g）のご飯の量を捨てていることになるのです。

生産者や調理をしてくれた皆さんに感謝をして、大切な食べ物を残さず食べきましょう！

※消費者庁、農林水産省及び環境省  
「令和3年度食品ロス量推計値」



福島県ごみ減量化・リサイクル推進  
マスコットキャラクター  
「リーフングル」

## もったいない！食べ残しゼロ推進運動



福島県